

心豊かに生き抜く力を育む学校づくり ～ つながりを育てる学習指導の工夫 ～

加賀市立山代小学校

1 事例の概要

(1) 研究の内容

本校では、平成15年度より「心豊かに生き抜く力を育む学校づくり」の主題で研究を行っている。子どもたち一人一人の生きる力を育てる中で最も重要なものは「人間関係を結ぶ力」と「確かな自分を持つこと」であると考え、それらの力を「心豊かに生き抜く力」として研究を進めてきている。

これまで、研究主題の具現化に向けて様々な副題を設定してきたが、本年度は、昨年度までの研究の成果と課題を踏まえて、算数科を中心とした全教科で児童の「つながりづくり」に焦点を当てて研究を進めることとした。

(2) 研究の方法

以下の3点を授業作りの柱とし、授業をすることの中で児童の仲がよくなっていく学習方法を研究することとした。また、様々なつながりを深める行事も継続して行うこととした。

- ・一人一人に自分の思いを持たせる授業をめざす。
- ・一人一人の思いを聞きあう授業をめざす。
- ・一人一人の思いを話し合える授業をめざす。

A-1 研究全体構想図

2 実践内容

(1) 授業づくり …… めざす授業像の共通理解

本校のめざす授業像を職員間で共通理解し、どの学級でも同じ授業のパターン（山代小学校の授業パターン）を構築することをめざしている。めざす授業像として、以下のように学習段階とそれに応じた「つながりづくり」の場の設定について共通理解を図って授業実践を行ってきた。

- ・「つなぐ」段階（インフォームドコンセント）
授業の目標・目標を達成するための方法・ルールについて授業のはじめに児童と共通理解し、児童が意欲的に活動できるようにしている。
- ・「ふかめる」段階（ねらいに応じた場の設定）
授業の目的を達成するだけでなく児童のつながりを深めるために、グループ活動・相談タイム・聴き合い活動など様々な場を設定する。
- ・「まとめる・つなぐ」段階（振り返りの場の工夫）
友達の良さに気づいたり、思いや考えを分かち合ったりする場を授業の最後に持つことで、学習に対する達成感や周囲に認められた満足感を児童に持たせる。

(2) つながりを育む行事の継続 …… 縦割り活動の充実

縦割り活動を継続して行うことで、児童のつながりを結ぶ力の向上をめざして、以下のような取組みを実施している。

- ・縦割り集会
大きな規模の本校では、高学年の児童の活躍の場を増やすことと全校児童の学習発表の場を増やすことを目的として、縦割りの学級単位で集会を行っている。

・お世話活動

「ピア・サポート」の活動を高学年の低学年に対する「お世話活動」と位置づけ、児童会が中心となり天候の不順な梅雨時に高学年の教室を「遊びのお店」として解放する活動である。

B-1 振り返りのめやす

B-2 学校行事等の年間カリキュラム

3 指導の実際

「めざす授業像」の具体例として、例えば6年生の算数科「比」の単元での、ある1時間の授業の展開において、以下のように「つながりづくり」の場を設定して授業を実践した。

学 習 活 動	支援◎・評価☆	研究主題との関連
1 前時の学習を振り返る。 2 本時の学習のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">同じ味になる秘密を探ろう！！</div>	◎2つの量の関係や変化の仕方について確認する。	(インフォームドコンセント) ・本時の学習の課題を明確にする。
3 前時に作ったコーヒー牛乳の分量をひとつの表にまとめ、気付いたことを話し合う。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">公倍数？公約数？</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">もとにする量を・・・</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">量？？割合？？？</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">共通しているのは・・・</div> </div>	◎作り方の違いと共通点に目を向けさせる。 ◎変わるものと変わらないものをおさえる。	(ねらいに応じた場の設定) ・表を見ながら考える時間を確保する。
4 2つの数量の割合の表し方をまとめる。 5 本時の振り返りをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">図を見て2:3に気付いた。▲▲さんの4:6でもいいという考えがいいなと思った。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">どれも違うものだと思っていたけど、○○さんの図の説明でどれも2:3だと気付いた。</div>	☆比の意味と表し方を理解している。	(振り返り) ・振り返りを行い、自分のできたことや友達のよかった所に気付かせる。

C-1 指導案

4 成果と課題

(1) 成果

授業のパターンを共通理解し、授業に振り返りを導入することで児童の様子に大きな変化が生まれてきている。一つは、授業の振り返りの場で他の児童から認められることにより、これまで授業に参加できなかった児童が学習に参加できるようになってきている。二つ目は、振り返りがあることを児童が意識することで他の児童の発言をしっかりと聞こうとする雰囲気が生まれ、学習内容の理解も深まってきている。

また、縦割り活動と異学年交流の継続的な実施により、高学年の児童と低学年の児童が仲良くなってきた。また、下級生と活動する場が増えた高学年児童は、その経験から自信を持ち、意欲的に学習や他の活動にも取り組めるようになってきている。

(2) 課題

今年度、算数科を中心に研究に取り組んできたが、その成果をより客観的に検証するために、教科学習に対する児童の満足度をアンケート調査するなどの方法により具体的な検証を進めて、その結果を今後の研究に生かして行くことが重要であると考えている。